

普及現地情報

発信年月日:令和 8 年(2026年)9月7日

所 属 名:東近江農産普及課

番 号:D26005

発 信 者 名:新谷、安居、他作物担当



集落営農法人向け大豆研修会を開催！

7月8日に JA グリーン近江と連携し、集落営農法人を対象に大豆の収量向上・品質改善を目的に、大豆栽培管理研修会を開催したところ生産者 46 名、関係機関 12 名の参加がありました。当課からは改善技術を説明し、その後地域ごとにグループに分かれた情報交換で大豆栽培の説明・助言を行いました。

近年、大豆栽培は、高温・干ばつの影響や吸汁害カメムシ類の多発生で、収量・品質は低迷し、改善が求められています。

研修会は、2 部構成で行い、前半では当課から事前アンケートで減収要因として多かった虫害・干害対策を中心に栽培技術の理解促進を図りました。また、JA 全農しがからは、難防除雑草の対策について情報提供が行われ、いずれも多く質問があり、関心の高さが伺われました。

後半の地域ごとに分かれた情報交換では、排水対策や虫害対策、播種適期とオペレーターの確保、効果が高かった除草体系など多くのテーマについて情報・意見交換が活発に行われ、栽培意識が向上する研修会となりました。

今後も当課は関係機関と連携して、大豆の安定生産に向けて生産者を支援していきます。



研修会の様子



情報交換の様子